|  |  |
| --- | --- |
| ***RIBM* 株式会社 生体分子計測研究所** | 弊社記入欄 ＮＯ． |
| －遺伝子組換え食品検査依頼書－ | □見積依頼 　□発注 |
| |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | **１．ご依頼日** | | 年 月 日 | | | | | | | **２．ご依頼者** | | | | 氏名 | | 役職 | | |  | | | | 会社名 | | 部署名 | | |  | | | | 所在地 〒 | | | | |  | | | | TEL． | FAX． | | | |  | | | | e-mail | | | | | ＊ご記入頂いた個人情報は、ご依頼頂いた試験に関する業務の為に利用し、その他の目的では利用いたしません。  **３．報告書及び請求書の送付先** （＊ご依頼者と異なる場合にかぎりご記入ください。） | | | | | | | | |  | □報告書 □請求書 | | | | | | | | **４．ご依頼サンプル** （検査対象、検査区分は、下欄から選んでご記入下さい） | | | | | | |  | | |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | NO. | 検体名（報告書に記載する名称） | 検査対象 | 検査区分 | 検体量 | 保存 | お客様使用欄 | | １ |  |  |  |  | □冷蔵  □冷凍 |  | | ２ |  |  |  |  | □冷蔵  □冷凍 |  | | ３ |  |  |  |  | □冷蔵  □冷凍 |  | | ４ |  |  |  |  | □冷蔵  □冷凍 |  | | ５ |  |  |  |  | □冷蔵  □冷凍 |  |   ◆検査対象◆ （検査対象毎に１検査分の費用がかかります。）  【大豆】 (A)ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ(35S promoter & RRS2／遺伝子組換え農産物混入の判定に係る検査)  (B)ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ(35S promoter & RRS2／加工食品の検査)  (C)RoundupReady　　　　(D)LibertyLink　　　　(E)RoundupReady2Yield  【ﾄｳﾓﾛｺｼ】　(F)ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ(35S promoter & NOS／遺伝子組換え農産物混入の判定に係る検査)  (G)ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ(35S promoter & NOS／加工食品の検査)  (H)ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ(35S promoter & GA21)　　　　(I)ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ(35S promoter & GA21 & MIR604 & MIR162)  (J)GA21　　　　(K)MIR604　　　　(L)MIR162　　　　(M)Bt10　　　　(N)CBH351  【ｼﾞｬｶﾞｲﾓ】 (O)ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ(CryⅢA)　　　　(P)New Leaf　　　　(Q)New Leaf plus　　　　(R)New Leaf Y  【ﾊﾟﾊﾟｲﾔ】 (S)５５－１　　　　(T)PRSV-YK  【米】 (U)害虫抵抗性遺伝子組換えコメ（63Bt､NNBt､CpTI）  【亜麻】 (V)FP967  【ﾅﾀﾈ】　　　(W)RT73 *B.rapa*  ◆検査区分◆ ①定性試験（ＰＣＲ法） ②定量試験（ＰＣＲ法）・・・検査対象Ｃ～Ｅ、Ｈ～Ｌに適用 | | | | | | | | | **５．ご要望事項** | | |  | | | | | |  |  | | | | | | |   **【注意事項】 必ずご確認ください。**  １．検体が穀粒の場合、１～２ｋｇをご送付ください。その他の場合、市販製品の場合は１製品分、もしくは、２００ｇ程度をご送付ください。量が満たない場合は、検査ができないことがございますので、あらかじめご連絡ください。  ２．検査依頼書に必要事項を記入し、検体に添付して、宅配便で下記住所宛にお送りください。検査依頼書は、事前にＦＡＸしてください。送付の際は、その商品に適した保存条件でご送付ください。（クール宅急便などをご利用ください）受領するまでの間に発生した腐敗・破損などにより、検体が検査不可能となった場合、その責任を負いかねます。なお、検体送付にかかる料金は、ご依頼者にてご負担願います。  ３．送付された検体は検査終了後、一定期間保管した後に破棄させていただきます。（商品の賞味期限、或いは２週間）  ４．検体からＤＮＡを抽出し、遺伝子組換え作物に導入されたＤＮＡを検出する為のプライマーを用いたＰＣＲを行います。  ５．定性試験の場合、遺伝子組換え作物由来のＤＮＡを「検出した」「検出されなかった」として報告します。定量試験の場合、「遺伝子組換え作物の混入率」として、小数点第一位をもって、もしくは「検出限界以下」と報告します。なお、スタック品種が含まれる場合は、実際の混入率より高くなりますのでご注意ください。加工食品については、ＤＮＡが低分子化されていた場合や、ＤＮＡ抽出が困難な場合、検査が不可能なものがございます。  ６．検査結果は、供与された試料についての結果であり、当該試料の母集団を保証もしくは認証するものではございません。  ７．弊社は、検査結果についてのみ責任を負い、検査結果の取り扱いおよび本結果から発生するトラブルや損害などの一切の問題について免責されるものと致します。  ８．弊社は、ご依頼者から検査依頼があった事実および検査結果を、ご依頼者の同意なくしてご依頼者以外の第三者には漏洩いたしません。ご要望がございましたら、守秘契約書もご用意いたしますのでご連絡ください。  ９．その他、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。  **【お問い合わせ／検体送付先】**  ***RIBM*** 株式会社 生体分子計測研究所 （広島研究所）  〒７３９－００４６ 広島県東広島市鏡山３－１３－６０ 広島起業化センター（クリエイトコア）１５号室  ＴＥＬ：０８２－４３１－４５２１ ＦＡＸ：０８２－４３１－４５２２ HP: <http://www.ribm.co.jp> / e-mail: [shokuhin@ribm.co.jp](mailto:shokuhin@ribm.co.jp) | |

**FAX：082-431-4522　MAIL：**[**shokuhin@ribm.co.jp**](mailto:shokuhin@ribm.co.jp)**◆事前にFAXまたはメールをお願いします**

弊社使用欄 受付 担当 NO.QR-220105-GM